



中高 高校応援団演舞披露



こども園 年に一度の羊の毛刈り体験



大学 入学式の様子

## Contents

新任教職員紹介、代表挨拶 .....	2
プール等建設工事について .....	3
大学・保育園からのお知らせ .....	4
中高・こども園からのお知らせ .....	5

事業会社エル・サポートについて .....	6
聖書の言葉/学院写真・絵画コンテスト .....	7
会計報告 .....	8

# 新任教職員紹介



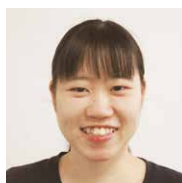
※写真撮影時のみマスクを外しています。

## 写真上段（向かって左から）

石原 祥（法人事務局 職員）      糺本 耀平（中高 教諭 数学）      宮元 拓（中高 教諭 英語）      伊藤 ゆい（中高 教諭 理科）  
 青木 仁子（中高 特別支援サポート相談員）      赤井 秀行（大学 人文学科講師）      江森 由利子（大学 職員）      生山 敬浩（大学 職員）

## 写真下段（向かって左から）

秋吉 美優（大学付属黒髪乳児保育園 保育士）      安達 祐実佳（法人事務局 職員）      岡田 洋一（大学 心理臨床学科教授）  
 田中 将司（大学 心理臨床学科助教）      疋田 忠寛（大学 心理臨床学科講師）      岡村 健太（大学 人文学科講師）  
 前田 雅則（こども園 職員）      福崎 由郎（中高 職員）



## 教職員代表ご挨拶

大学付属黒髪乳児保育園  
秋吉 美優

今年度より、大学付属黒髪乳児保育園の保育士として勤務しています、秋吉美優です。3月まで九州ルーテル学院大学に在学しており、友人や職員の方々に支えて頂きながらキリスト教精神を基に保育・幼児教育の学びを深めてきました。

現在は、2歳児クラスの担任として子どもたちの成長の速さに驚きながら、子どもたちや保護者の方々と共に成長の喜びを味わっています。働き始めて4か月が経ちまだまだ大変なことばかりですが、毎日子どもたちの笑顔が見られることを嬉しく思うと同時に力をもらっています。

ご縁があり、卒業後も学院の一員として付属保育園での業務に携わらせて頂いていることに感謝をしています。新任の立場ではありますが、生涯にわたる人格形成の基礎を築く大切な時期に関わる者として責任を持ち、多くの経験を積みながら成長していきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



## 教職員代表ご挨拶

法人事務局  
安達 祐実佳

今年度より法人事務局 総務課にて勤務しています安達祐実佳と申します。入職し、まだ数か月ですが「九州ルーテル学院」はあたたかい不思議な場所だと感じます。学院内で挨拶の声が飛び交い、人への思いやりのある声かけを多く耳にし、「感恩奉仕」という学院標語（スクールモットー）が学院全体に浸透していることを実感します。そのような神さまと人に愛された場所で、一人の職員として、働くことができることに喜びを感じている日々です。

教育現場で働くのは初めてですが、学校職員として何ができるか、何が求められているかを常に意識しつつ、一心一向努力していく所存です。

仕事を通して出会う多くの方との巡り合わせを大事にしていまいますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

# 九州ルーテル学院プール等建設工事について



事務局長 内田 正秋

プール及びテニスコートの一体整備を行うことが決定しました。設計・監理は株式会社太宏設計事務所、施工業者は株式会社岩永組により行います。7月9日に起工式を行い、いよいよ着工の運びとなりました。工事完成は2022年3月末を予定しております。

完成後は、学生・生徒等、教職員にとって意義あるものとして、また本学院以外の地域の皆さまにも開放させて頂きご利用頂く機会があれば、と考えております。

(起工式の様子、プール完成予想図は以下写真のとおりです)



【1】 崔チャプレンによる礼拝



【2】 内村学院長・校長による鍬入れ



【3】 起工式にご参加いただきました



【4】 福田理事長による挨拶



【5】 プール完成予想図（室外）



【6】 プール完成予想図（室内）



## 「障害者の生涯学習支援活動」にかかる文部科学大臣表彰を2年連続で受賞しました

本学の自閉症支援部の活動や取り組みが、障がい者の生涯を通じた多様な学習を支える模範的な活動として認められ、令和2(2020)年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。

本学の受賞は、2019年度のダウン症支援部の受賞に続き、2年連続となります。自閉症支援部は、平成9(1997)年の開学当初から活動が始まり、23年余の長きにわたり、本学

教員の指導の下、学生スタッフが専門的な知識を活かし、熊本県自閉スペクトラム症協会に所属の当事者の発達段階に応じて、活動内容を計画し支援を行っており、熊本県内の自閉スペクトラム症児・者の支援活動の一つとして位置づけられています。

表彰式は2020年12月8日に、文部科学省と本学をオンラインで結び開催されました。

## 英語礼拝を実施しています

本学では、新型コロナウイルス感染症対策を施して、チャペルでの礼拝を実施しています。チャペルに来ることができない学生も気軽に礼拝に参加できるように、遠隔授業で使用している「moodle」を活用して動画を配信しています。学外からも礼拝に参加でき、短いながらも祈りの時間を共有しています。

また、新たな試みとして、英語での礼拝を始めました。ルーテル学院中学・高校のアメリカからの長期宣教師、短期宣教師及び英語教師の協力を得て、月に数回実施しています。

今後も、英語礼拝や学生からのメッセージなどの取組で、チャペル礼拝を充実させていきます。



## ワクチン接種インターネット予約サポートに協力しました

新型コロナウイルスワクチン接種のインターネット予約が困難な高齢者を支援しようと、碩台地区、黒髪地区社会福祉協議会が開設した、地域のコミュニティセンターで、本学学生がインターネット予約のサポートを行いました。

会場に訪れた高齢者の方は、「対面で確認しながら予約ができよかつ

た。とても助かります」と安心した様子でした。このサポートは5月31日から6月4日まで行われました。協力した学生も充実したいい経験になったことと思います。

今後も感染対策との両立を図りながら、ボランティア活動等を通して、地域貢献に取り組みます。



## オンライン保護者会【大学附属黒髪乳児保育園】

黒髪乳児保育園では、2021年度8名の園児を新たに受け入れました。これに先立ち、オンラインでの保護者会を行いました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、希望する一部の保護者はZoomによるオンラインでの参加となりました。直接顔を合わせることはで

きませんが、園児の元気な姿を共有することができ、保護者の皆様とは、今後の保育活動について、貴重な情報共有の場となりました。今後も、感染状況により、対面での交流と、オンラインでの交流の両立を図ります。

# ルーテル学院中学校・高等学校

## 島津玲奈選手 東京五輪出場



東京オリンピック近代五種に出場した島津玲奈選手(本校卒業生・自衛隊体育学校所属)は8月5日・6日の競技にて、1271点の23位でした。5種目をこなす過酷な複合競技である近代五種において、健闘されました。島津選手、お疲れ様でした!そして感動をありがとうございました!

## 森本勇己君(高3) インターハイ優勝



全国高校総合体育大会で、高校3年の森本勇己君が少林寺拳法男子単独演武にて優勝しました。森本君は3月の全国高校選抜に続き、2冠を達成しました。全国高校選抜の王者としての重圧の中、決勝で力強い演武をし、264.5点の得点と2位に2点差をつけての完勝でした。

# 認定こども園ルーテル学院幼稚園

## ～縄編み～



年長組は大きな布を裂いて自分だけの縄跳び用の縄を作っています!!指・手先が器用になるのはもちろんですが、大変だけど最後まで集中して取り組むことや自信、達成感を体験して欲しいという思いから毎年就学前の年長組が取り組んでいることのひとつです。編み終わった後は・・・10回・20回・・・と縄跳びに挑戦!!

はじめはゆる～い縄も根気と集中力で網目もしっかりしてきれいです!!

## ～さくらんぼリズム～

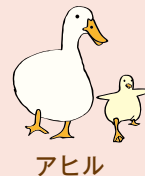
0～5歳児、全園児が取り組んでいる「さくらんぼリズム」。運動神経と感覚神経両方の発達を促すリズム遊びです。ピアノの音を聞いて、子どもたちが動きます。



時計



汽車



アヒル

## ～園自慢の給食!!～

子どもの体作りを優先に考え、油脂類や砂糖、食塩の使用はできるだけ控え、素材の味を生かして調理しています。給食、とても美味しいですよ。園の自慢です!!



ごはん、いりこ、かきたま汁  
ピンチョウマグロのにんにくソテー  
きゅうりとおくらの梅おかか和え



# 株式会社エル・サポート

株式会社エル・サポートは、学校法人九州ルーテル学院が100%出資して設立した事業会社です。

事業会社は、学院の保有する様々な資源を活用して収入の多元化を図り、調達業務の見直しを行うことにより、経費の削減と教職員の業務負担軽減を図ることで、学生・生徒・園児等へのサービスの向上と教育研究活動の充実に貢献していきます。

更に、学院内外の多様なニーズに幅広くサービスを提供することにより、広く地域社会の発展に寄与していきます。



## 経営理念

株式会社エル・サポートは、「神の深い恩恵に感謝し、その感謝を恩義として受け止め、神と隣人へ奉仕を實踐していくこと」をスクールモットーとする学校法人九州ルーテル学院の理念のもと、誠意をもって事業に取り組み、信頼されるよう努めてまいります。

◇企業活動を通して、学校法人が行う教育研究活動の充実に発展に寄与します。

◇高い倫理観を持ち、信頼される企業として、より良い環境作りを支援します。

◇新しい創造的な価値を提案し、チャレンジし続けます。

## 会社概要

<b>会社名</b>	株式会社エル・サポート (学校法人九州ルーテル学院グループ)
<b>設立</b>	2021年6月1日
<b>資本金</b>	100万円
<b>代表者</b>	代表取締役 内田 正秋 (学校法人九州ルーテル学院 事務局長)
<b>所在地</b>	〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-12-16
<b>TEL</b>	096-273-8138
<b>FAX</b>	096-223-5505
<b>営業時間</b>	9:00～17:00
<b>定休日</b>	土日祝日 年末年始 等
<b>E-mail</b>	contact@luther-support.co.jp
<b>Web</b>	https://www.luther-support.co.jp
<b>主な業務</b>	①事務用品・消耗品等の調達・販売業務 ②備品等の調達販売業務



代表取締役  
**内田 正秋**

専務取締役  
兼 営業企画部長  
**石田 豊美**

お気軽に  
お立ち寄りください!

2021年6月1日、株式会社エル・サポートの設立に伴い、法人事務局職員との併任を仰せつかりました石田と申します。

九州ルーテル学院、そして、学院に繋がる関係先、引いては地域社会に貢献し、感謝の心で諸活動のサポートをしていくことを使命とし、活動を広げていく所存です。

これまでと勝手が違い、不慣れな中で試行錯誤を繰り返す毎日ですが、これから少しでも皆様の業務をサポートすることが出来るよう、そして、様々な事案が生じたときに、「あ、そうだ!エル・サポートに頼もう!」という声上がるよう、基盤作りを進めているところです。

学院のご協力をもって成り立つ会社であることを心に留め、その学院をお支えく

ださる関係先や外部の企業等へも、当事業会社の設立意義をご理解いただき、更に学院の諸活動にご協力いただけるよう、事業会社として信頼関係を築いていかなければいけません。

実績を積むためには、今後も皆様方のご理解とご協力をお願いするところです。一人立ちできる迄にはまだまだ時間がかかりますが、少しでも早く「そんな面倒なことは、こちらへどうぞ!」と、こちらからお声掛けすることが出来るように、そしてそのような声に誠実にお応えすることができるように、日々学び、チャレンジしていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

専務取締役  
兼 営業企画部長 **石田 豊美**



中高チャブレン  
永吉 穂高

## 聖書の言葉

私たちの生きる社会には、立場によって「こう在るべき姿」という基準があります。「出る杭は打たれる」と言われるように、この基準は絶対的なモノではありませんが、暗黙の了解として一人ひとりを縛りつけます。そして、人間の集合体である社会は、唯一無二の体験を経て成長してきた個人々人を型にはめ、無意識の内に機械の歯車のように社会の一部として生きるように強いるのです。

この世界には、多くの宗教があります。そして、各々に戒律など守るべきルール、生きるための指針が定められています。「断食」もその一つです。修行や祈願、服喪、贖罪など、断食を行う理由は宗教によって様々ですが、三大欲求の一つである食欲に流されずに神へと祈ることの真剣さは伝わってまいります。

しかし、儀式も義務になれば中身の無い、形だけの無意味なパフォーマンスに変わってしまうことがあります。イザヤ書には、神や周囲に見せびらかすように行われる断食を批判する言葉が書かれています。

わたしの選ぶ断食とはこれではないか。悪による束縛を断ち、軛の結び目をほどいて／虐げられた人を解放し、軛をことごとく折ること。更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え／さまよう貧しい人を家に招き入れ／裸の人に会えば衣を着せかけ／同胞に助けを惜しまないこと。…中略…飢えている人に心を配り／苦しめられている人

の願いを満たすなら／あなたの光は、闇の中に輝き出で／あなたを包む闇は、真昼のようになる。主は常にあなたを導き／焼けつく地であなたの渴きをいやし／骨に力を与えてくださる。あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。(旧約聖書P.1157/イザヤ58章6-11節)

本当に大切なことは、規則をただ継承することではなく、それが何のために作られたのかを考え、本来の目的を果たすことであることに気づかされます。

この世界には、支配され、虐げられ、飢えつつも放置される人が居る。見える形ではなくても、「停滞した人生に流れが欲しい」と願っている者が居る。神の願いとは、断食というパフォーマンスではなく、彼らと共に生きることであるのだというのです。

コロナウイルス蔓延に伴い、学院の歩みも以前とは異なる形に変えなければならなくなりました。それはある意味、形骸化したモノの本来の意味を見つけ出すチャンスでもあるでしょう。

この学院に集う学生・生徒・園児たちは、これから世界を切り拓く宝です。大人は型にはめて出る杭を打つ社会の苦しさ、そして表面だけを取り繕うことの空しさを知っています。だからこそ、一人ひとりが安心して過ごせる場所として、進むべき道を模索していきたいのです。

九州ルーテル学院主催

# 学院写真・絵画コンテスト

作品テーマ

## 『九州ルーテル学院の魅力』



### ◎内容及び趣旨

『九州ルーテル学院の魅力』が伝わる作品(写真・絵画)を募集します。2026年に創立100周年を迎えることもあり、一層本学院の魅力を伝えていく活動の一環として、本コンテストを開催します。

### ◎応募資格

- ①学校法人九州ルーテル学院の大学・学校・園に在籍する学生・生徒・園児
- ②学校法人九州ルーテル学院に在籍する教職員

### ◎応募方法

氏名・所属・連絡先を記載のうえ下記メールアドレスまで送付して下さい(写真データ、もしくは絵画を写真に撮ったものを添付)  
※現物の提出を求める場合がございます。

### ◎送付先

shomu@klc.ac.jp(学院写真・絵画コンテスト担当宛)

### ◎応募期間

2021年9月20日～2021年11月30日まで(必着)



### お問い合わせ先

学校法人 九州ルーテル学院  
学院広報委員会の各担当者へ

大学・保育園在籍者⇒大学 総務課 西林  
⇒法人事務局 総務課 安達

中高在籍者 ⇒中高 教諭 西山(慎)

こども園在籍者 ⇒こども園 教諭 吉村

## ◆会計報告◆

### 2020年度(令和2年度)事業活動収支計算書 単位:千円

科目	2019年度	2020年度	前年度比
学生生徒等納付金	1,264,524	1,304,180	39,657
経常費等補助金	666,811	670,498	3,687
教育活動収入計	2,121,943	2,098,297	▲23,645
人件費	1,453,031	1,424,611	▲28,420
教育研究経費	464,823	462,363	▲2,460
管理経費	196,088	158,848	▲37,240
教育活動支出計	2,113,943	2,045,823	▲68,120
教育活動収支差額	7,999	52,475	44,475
経常収支差額	4,170	49,519	45,349
基本金組入前当年度収支差額	▲9,982	51,593	61,576
基本金組入額合計	▲105,628	▲129,889	▲24,261
当年度収支差額	▲115,610	▲78,296	37,315

本法人の2020年度決算は、左表のようになりました。より詳しいご報告は、学院ホームページの『情報公開』の「財務報告書(2020年度版)」をご覧ください。

<https://kluther-gakuin.jp/>

#### 【概要】

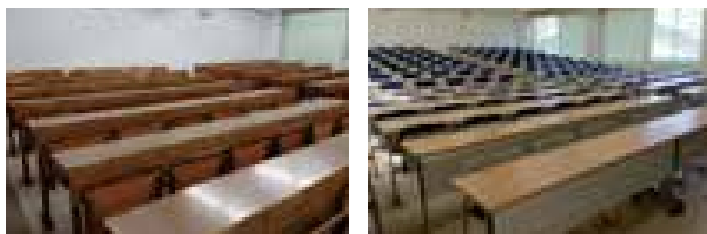
2020年度決算の基本金組入前当年度収支差額は51,593千円となり、前年比で61,576千円の増額となりました。

主な要因は、コロナ禍における教育活動縮小による影響です。学院内の教育環境整備として大学1号館の教室の固定椅子、床の改修工事、中高校内LAN工事等を行いました。

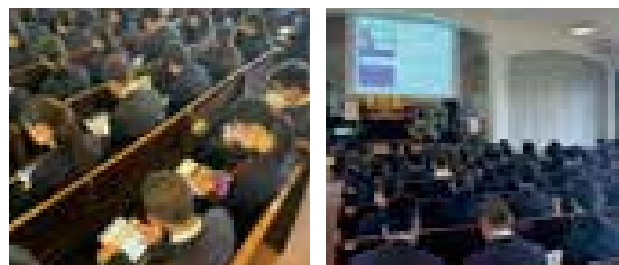
このように、学生・生徒・園児からの納付金等は教育環境の改善と財務体質の強化に活用させて頂いていることをこの場をお借りして感謝を申し上げますとともに、ご報告いたします。

※なお、項目は一部抜粋して掲載しておりますので合計額とは一致しません。

(事務局長・内田正秋)

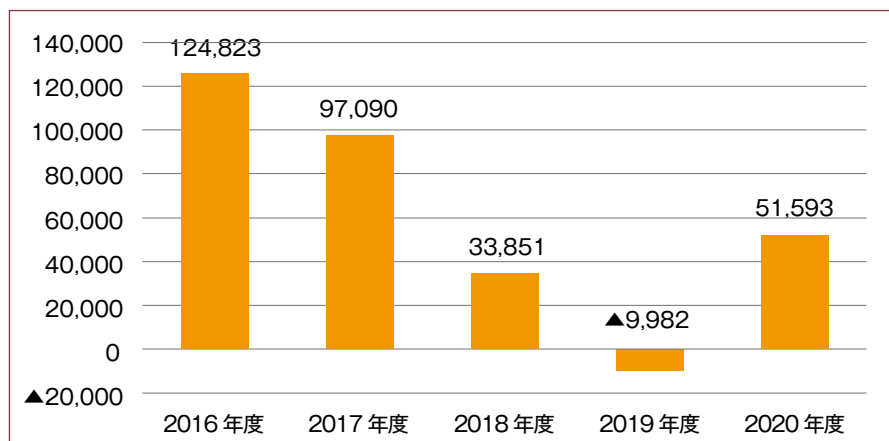


大学1号館1404教室 固定椅子の改修(左:改修前、右:改修後)



中高校内LAN工事により、タブレットを利用した授業の充実が図れました。

### 基本金組入前当年度収支差額の推移 単位:千円



2016～2019年度にかけては減少傾向でしたが、2020年度に基本金組入前当年度収支差額は増加に転じました。

コロナ禍で先行き不透明な部分もございますが、今後も安定した財務状況を維持していくために努力して参ります。

### 2021年度 予算編成基本方針(大綱)

- (1) 財務目標は、経営基盤の確立(収支黒字化への転換・維持)
- (2) 人材育成を見据えた教職員の意識改革
- (3) 「ウィズコロナ」への対応:遠隔授業の実施拡充等に伴うICT教育を含む教育環境整備
- (4) 長期視点に基づく、学院将来構想整備(ランドデザイン)の策定
- (5) 2026年創立100周年記念事業に向けての準備・取組
- (6) 中期計画(2019年度策定)に基づく単年度予算案の作成

**Luther**  
九州ルーテル学院報  
No.18

発行 学校法人 九州ルーテル学院  
発行日 2021年9月10日  
編集 九州ルーテル学院広報委員会  
印刷 株式会社 河田印刷

ご意見・ご感想は学院広報委員会まで  
〒860-8520  
熊本市中央区黒髪3-12-16  
TEL.096-343-3111 感謝奉仕  
shomu@klc.ac.jp ~Gratitude and service~